

**製品名: GCET2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe85599**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 21 kDa; Observed MW: 21 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GCET2
別名	GCAT2; Gcet; Gcsam; hGAL; M17; M17 L
遺伝子 ID	257144.0
SwissProt ID	Q8N6F7
免疫原	ヒト GCET2 の組み換えタンパク質

**背景**

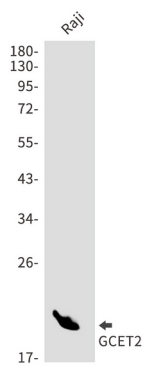
リンパ球運動の負の調節に関与する。IL6 の遊走阻害効果を媒介する。RhoA シグナル伝達経路の正の調節因子として機能す

る。RhoA の活性化が促進されると、下流のエフェクターである ROCK が活性化され、リンパ球およびリンパ腫細胞の運動が阻害される。SYK キナーゼの活性化を介して作用する B 細胞受容体シグナル伝達の調節因子である。

## 研究分野

-

## 画像データ



GCET2 抗体を使用した Raji 溶解物中の GCET2 のウエスタン ブロット分析。